



2022-23 年度  
福山西ロータリークラブ

# 例会情報

第1521回(28)

会長 笹田 博之 幹事 内山 春夫

クラブ会長テーマ



「想像力を高めて変化に対応、社会に貢献」

日時	2023年3月7日(火) 12:30 ~
場所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点鐘・ソング「奉仕の理想」 ゲスト・ビジターの紹介(出席報告参照) 会長報告 幹事報告 出席報告 SAA報告 スマイル報告 プログラム情報 その他報告

その他情報

メイクアップ情報(来週分)  
メイクアップ情報(再来週分)  
今後の行事予定  
クラブ活動報告



IMAGINE  
ROTARY

## 【 会 長 報 告 】

今月は(水と衛生月間)です。普段は気にかけることはない身のまわりにある水ですが、皆さんがご存知のように水の科学記号は H<sub>2</sub>O で水素原子 2 つと酸素原子 1 つが結合した化合物の液体です。地球が誕生して以来、動植物をはじめあらゆる生命体の生存には必要不可欠な重要な物質です。地球は水惑星と呼ばれていますが広い宇宙にあってまさに奇跡的な条件が重なって液体の水が保たれています。地球が恒星である太陽からわずかでも近ければ水は蒸発して遠ければ凍ってしまいます。太陽と地球のサイズ、絶妙な距離があってこそ地球は生命にあふれた水惑星となっています。地球上の水の総量は約 14 億立方キロメートルと言われ、その内の 97%が海水として海に存在して淡水は僅か 3%にすぎずその内のやく 2%は南極大陸やグリーンランドに氷河や氷山として存在しています。つまり淡水湖、河川、地下水が人間が直接利用可能な水でそれは地球上の水総量の僅か 1%未満であるということには驚きです。

私たちの実生活の中では身のまわりになに不自由なくふんだんにあると思っている水はまさに大変貴重な存在であります。今日、日本では水道網も整備されて家庭の水道蛇口からはいつでも新鮮で安全な水が供給されていますが私たちが当たり前と書いていても実はそのような国は世界中でもごく一部で、発展途上国をはじめとして沢山の国々においては水まわりの環境整備がなされてなくいかにして日常、安全な水を確保するかということが最重要となっています。

地域によっては現代でも水道のない国が多く、毎日バケツで水を家まで運び、さらには水源が遠かったりすると自力で長距離を歩かなくてはならず、その労働を担う子供たちが通学さえままならないという現実があります。日本は幸運にも国土環境、地形からして世界的にも豊かな水源に恵まれています。しかしながら世界人口約 80 億人のうちの約 9 億人が給水サービスを利用できず、またトイレを使えない人が約 23 億人もいて SDGs では持続可能な開発目標として[すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理の確保]を定めています。

日本の水はヨーロッパ、北米と違いミネラルをあまり含まない軟水が主体です。反面ミネラルを沢山含んだ硬水はくせがあり飲み水としてはふさわしくないため濾過されたミネラルウォーターが飲まれています。日本の水道水は世界一安全でそのまま飲めるのですが塩素消毒されているため、健康志向から近年ではペットボトルやウォーターサーバーの水が飲まれるようにもなりました。いまから 40 年以上も前にアメリカ行ったときオフィスとか学校などの施設内に水タンクをのせたウォーターサーバーが設置されていてそのときには不思議に思っていました。いまでは家では飲み水、コーヒー用にペットボトルのミネラルウォーターを買ったりしますが以前はお金をだして水を買うという認識はまずありませんでした。いずれにしても水源豊かな日本においても未来の世代に向けて貴重で安全な水資源をまもるための自然環境の保護、環境整備の重要性がますます重要となってくるものと思います。

## 【プログラム情報】

### 《ウクライナ支援贈呈式 ・ ゲスト卓話》



ふくやま国際交流協会事務局長  
佐藤 淳爾 様

現在、ふくやま国際交流協会では、8家族14人の避難民の支援を行っています。

最初は、市営住宅での受け入れや病院への行き方、バスの乗り方、日本語習得の支援などの日常生活の支援を行いました。

その後、長期化の見通しになり、避難民同士の横のつながりが大切だと考え、また、少しでも福山市にいる間は、ネガティブな思いを忘れていただくためにも、イベントの開催を行いました。

具体的には、9月に山野町にてぶどう狩を行い、そのぶどうをワインし、今年の5月頃には熟成したワインが完成する予定で、避難民にプレゼントすることにしております。

また、因島の造船所の社長様より、ウクライナ避難民の方を招待していただき、水軍陣太鼓の演奏やミュージカルなどのおもてなしをしていただきました。

1月には福山城の光の祭典・チームラボや2月には、イチゴ狩・動物園を訪れました。

国際交流協会としては、ウクライナ避難民の支援だけではなく、他にも、災害時での外国人の避難を支援する取り組みや各国の方を繋ぐ多文化共生大学などを開催しています。



# 【その他報告】

## 《各種表彰等》

### 【誕生日】



《3月10日生まれ 小田 宗市 さん》

《3月13日生まれ 竹中 雅彦 さん》

### 【皆出席】



《連続4年 岡崎 隆 さん》